

# SOAI

## 相愛ファミリア

相愛大学 [www.soai.ac.jp](http://www.soai.ac.jp)  
〒559-0033 大阪市住之江区南港中4丁目4番1  
相愛中学校・相愛高等学校 [www.soai.ed.jp](http://www.soai.ed.jp)  
〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目1番23号

2021  
No. 37

# familiar

いつでも子どもたちに  
安心を与えられる存在でいたい



# いつでも子どもたちに 安心を与えられる 存在でいたい

## 社会で活躍する卒業生

学校法人二葉学園  
金岡二葉幼稚園

吉田 智咲 さん

2020年3月 相愛大学 人間発達学部  
子ども発達学科卒業

2020年4月 学校法人二葉学園  
金岡二葉幼稚園(堺市)に勤務

「たのしく・あかるく・たくましく」をモットーに、「友だちとの遊び」を大切に  
たこころの教育を実践する金岡二葉幼稚園。この幼稚園で吉田智咲さんは、  
子どもの成長を自分自身の喜びと感じながら意欲的に仕事に取り組んでいます。



### ◆大学で現場に活かせる体験

子どもが好きという理由から、幼稚園の先生をめざし、子ども発達学科で学んだ吉田さん。学生時代は、子どもと関わる学内の活動に積極的に取り組んだそうです。「地域の子どもたちや保護者の方々と触れ合う『相愛子どもわくわくあそび広場』や、キャンパスのビオトープを使った自然体験など、実践を通して学ぶ機会が本当に多かったですね。おかげで子どもとの接し方、保護者とのコミュニケーションなど、現場に活かせる貴重な体験ができました」

### ◆子どもたちの成長が何よりの楽しみ

就職1年目から年中4歳児の担任を任せ

られています。男の子12人、女の子14人、合計26人のクラスです。「部屋の中で1対26になるのが、最初は不安でした。私も子どもも、お互いに緊張していたんです。笑顔で話しかけ、少しずつ話せるようになっていきました。今では、子どもたちが可愛い声で「ちさせんせーい！」と呼んでくれるのがうれしいと言います。「子どもたちは楽しかったこと、悲しかったこと、悔しかったことなど、さまざまなことを話してくれます。それを聞くのが楽しみです」

金岡二葉幼稚園は、音楽と体育を通じて身体や心を育むため、マーチングを保育に取り入れています。高校時代に吹奏楽部で活動していた吉田さんにとって、マーチングを通じて子どもたちに音楽の楽しさや頑張る気持ちを伝えることは大きな喜び。「太鼓

などの練習を重ねることで、子どもは変わっていきます。集中力が高まったり、自分に自信を持てるようになってきたりします。発表会では、日ごろの練習成果を保護者の方々に披露します。「練習を始めたころは恥ずかしがっていた子も、本番が近づいてくると堂々としてきます。そんな姿を見ると、人



前で頑張る力がついてきたなあと思います」  
仕事へのやりがいを感じる瞬間は「昨日できなかったことが、できるようになった子どもたちの姿を見る時」。イベントの時だけでなく、お友だちとの会話からも成長ぶりがわかると言います。

### ◆どんな場面でも落ち着いて対応したい

大変だと感じるのは「26人、一人ひとりをきちんと見ること。子ども同士でトラブルがあったら、しっかりと仲裁に入らなければなりません。そんな時は、まず互いの言い分をよく聞き、両方の気持ちに共感した上で、橋渡しをするようにしています」。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を尋ねると「マスクをつけての会話になるので、子ど

もに対しては普段以上に目を見て、よく聞き、元気な声で話し、ボディアクションも大きくするようにしています」。園長先生や先輩の先生から「冷静で落ち着いている」と言われますが、「内心はドキドキしています」とほほ笑みます。「子どもたちの前では堂々と振る舞って、いつも安心を与えられる存在でいたいです」

### ◆後輩へのメッセージ

大学の授業はもちろん、子どもと関わることができる相愛のプログラムは、社会に出た時にすごく役立ちます。積極的に参加して、実践力を身につけてほしいと思います。

※2021年2月18日に取材しました。  
撮影時のみマスクを外しています。



## 身近で奥が深い、臨床心理の世界を探究しています

●人文学部 人文学科 坂田 真穂 准教授

教育、研究、臨床と3つの現場で活躍し、今年度からスタートした公認心理師養成に対応したカリキュラムにも携わる坂田真穂先生に臨床心理学の魅力や心のケアの大切さなどについて伺いました。

### 医療従事者の心のケアに着目

日本の大学を卒業した後にアメリカの大学で心理学を学び、帰国後はスクールカウンセラーとして、子どもたちの心のケアに力を



坂田真穂(さかた・まほ) 博士(教育学)。臨床心理士。公認心理師。2015年3月、京都大学大学院教育学研究科博士課程修了。2019年4月から現職。研究分野は臨床心理学、発達心理学。

注いできた坂田先生。その一方で、医療従事者のメンタルケアの重要性にいち早く気づき、取り組むようになりました。「医療従事者の皆さんは、やりがいを感じつつも疲弊が蓄積し、そのバランスがうまく取れず悩んでおられます。コロナ禍での医療現場の大変さを思うと、これまで以上に心のケアが必要だと感じています。抱えている問題をしっかり見据えてサポートしていきたいですね。専門家が少ないなか、看護師の組織や医療機関などから講演会や研修を依頼されることも多い。「私の臨床活動の一つと捉えて引き受けています」と話します。

本学で教鞭をとるようになってからは、学校や医療現場でケアに当たりながら、研究活動に力を入れるようになったといいます。「現在は、医療従事者のケアを仕事にする意味について、研究を進めています。現場を具体的、

客観的に捉え、哲学的、文化人類学的な視点から考察していく点が特色と言えるかもしれません」

### 人の心が持つ力の素晴らしさに惹かれる

始まったばかりの公認心理師養成に対応したカリキュラムについて、「学生の反応を見ていると、専門家をめざしたいという人が増えました。心理学を初めて学ぶ学生には「人はさまざま。自分と違う考え方を理解しよう」とアドバイスしています」。さらに、「カウンセリングの現場で感じるのは、人の心が持つ力。倒れても起き上がろうとする力に触れると、こちらが元気をもらえます。教育、研究、臨床、すべてが繋がっていて、興味が尽きることはありません」と、臨床心理学が持つ魅力を語ってくれました。



## 研究と開発を通じ、「生涯、口から食べる幸せ」に貢献

●人間発達学部 発達栄養学科 品川 英朗 教授

管理栄養士国家試験の試験対策委員長を務める品川英朗先生は、栄養学と口腔機能に関する専門家。嚥下についての研究を進める一方、企業と共同して機能性食品の開発にも携わっています。

### 口の中の研究から食を考える

品川先生の出身学部は歯学部。歯学博士の学位を取得した後、留学先の米国の大学で睡眠時無呼吸症候群の研究に携わり、栄養学に関心を持つようになりました。「被験者には肥満の人が多く、症状改善には肥満解消が重要でした。それで、食生活の研究も大事だと考えるようになりました」。帰国後は栄養学を究めるため、管理栄養士の資格を取得。また、大阪大学社会経済研究所の研究員となり、肥満について脳科学の見地からの研究も行いました。

現在はMRI(磁気共鳴画像)を使ってヒトの摂食・嚥下を画像化し、評価する研究を進めています。研究への思いを聞くと「高齢社会が進む中、さまざまな学問の知識・経験を活かして、人々の『口から食べる幸せ』や健康を支えたい」と語ります。

### 企業との共同で食品開発

高齢者は、飲もうとした酒が気道に流入して「誤嚥(ごえん)」を起こすことも。そこで、とろみをつけた「食べる日本酒・焼酎」をメーカーと共同で開発しています。また、舌に貼って口中の細菌を減らすシートの商品化も進めています。「食品メーカーに就職した卒業生からのオファーで、おからを材料とする新食品の開発も始まりました。こうした食品開発には、今後も熱心に取り組みたいと思っています」

### 国家試験対策と卒業生の進路開拓

授業以外に、管理栄養士国家試験に向けた対策指導に力を注ぐ日々。卒業生の進路についても、医療機関、介護施設、企業のほか、新しい可能性を探っています。「管理栄養士の

新しい働き方として、歯科医院での栄養指導を考えています。すでにニーズはあり、ライフステージ等に応じた指導ができる専門家が望まれています。私がおからのための橋渡しになればうれしい」と話します。



品川英朗(しながわ・ひでお) 博士(歯学)。2003年3月、東京医科歯科大学大学院歯学総合研究科博士課程修了。2016年4月から現職。研究分野は生体医用工学、口腔機能学、ライフステージ栄養学。



音楽学科声楽専攻3年生  
三木彩乃さん

自分らしさをベースに、  
つながる喜びを  
歌い上げたい

学外にも発表の場を広げようと、2018年に声楽ユニット「Aletta」を結成し、コンサート企画や合唱曲の編曲など、さまざまな分野に取り組みながら音楽活動を続ける三木彩乃さん。歌う経験を重ねることで、表現する楽しさと難しさをますます実感しています。

### 自分で考え、歌い、演じる

「声楽の魅力は物語を解釈し、演じること」と話す三木さんは、相愛大学音楽学部出身の母親の影響もあり、幼い頃から音楽に触れてきました。相愛高校ではピアノを専攻していましたが、相愛大学で声楽を始めてから自分を表現することが楽しくなったといいます。好きな科目は『オペラ演習』。理由は「演技を通じて、私自身の新しい可能性を発見できるから。ただ譜面通りに歌うということ以上の難しさがあって、すごく大変ですが、こんな表現ができるんだ！と新たな自分を発見できた時は本当にうれしいです」。そのために日ごろから、登場人物の気持ちや物語の背景などに

ついてしっかり考えるように心掛けています。

### 7歳の子も役に挑戦

舞台では、観客に与える声の印象とともに、歌手の個性も重要なポイント。「私の性格は落ち着きがあり、おっとりしていると言われるのですが、明るくて元気な声なので、若い女性役をもらうことが多いです。これからは自分自身の性格と声の特徴を融合させ、自分らしさを作り上げていきたいと思っています」。次のオペラで演じるのは、なんと7歳の子も。役の気持ちになれるよう、試行錯誤しながら稽古をしているそうです。

### 伝わる表現を求めて

声楽ユニットは、同じ音楽学科のアートプロデュース専攻の友人から「企画中の学外公演に出演してみないか」と誘われ、声楽トリオとして得意のソロ曲や懐かしい合唱曲などを披露してきました。「意見を出し合いながら

練習した音楽をお客さんに届けられた時は本当にうれしい」と笑顔を見せます。今後の目標は、「演技には、演じるようであって演じない、という自然体が求められる面があります。演じるとともに、自然体であることも意識しながら、より伝わる表現を求めていきたい」。三木さんの挑戦は続きます。



高校普通科特進コース1年  
神館広海さん

高校普通科専攻選択コース3年  
神館光さん

一つひとつの言葉に、  
思いを込めて

アナウンス、朗読、番組制作などの活動を通じて、取材から表現までの技を磨き、「伝える放送」をめざして探究を続ける放送部の部員たち。日ごろの取り組みやコンクールに向かう意気込みなどを、部長の神館光さん（普通科専攻選択コース3年）と次期部長で妹の広海さん（普通科特進コース1年）に聞きました。

### 学内外に知られる放送部の活動

昼休みの教室に流れる「相愛ニュース」や、学校行事の司会、ドキュメント番組の制作など、さまざまな場面で活躍する放送部。外部のコンテストで数々の好成績を収め、全国高等学校野球選手権大阪大会で開会式・閉会式の司会を担当するなど、学外にも活動の場を広げています。

高校生になるとアナウンス、朗読、番組制作の3部門に分かれて活動します。学内放送を担当するアナウンス部門は、日頃からアンテナを張り巡らせて取材した内容を、約1分半のニュース原稿にまとめてオンエアしてい

ます。この部門で活動する光さんによると、原稿づくりは取材した内容をどこまで捨てるかが勝負。「ギリギリまで余分な情報を捨てることで、本当に伝えたいことを際立たせます」。広海さんが所属する朗読部門は、課題図書からの2分間の朗読に取り組みます。目標は「相手の心を動かす読み」をすること。顧問の先生からは「話すように読んで」とアドバイスをもらいます。番組制作部門では、脚本を書き、演じ、レコーダーやカメラを回し、自ら編集まで行い作品を作ります。他部門との共同作業も多いので、コミュニケーション能力が求められます。

### 波乱の年に残した成果

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、NHK杯の代替大会として開催された大阪府高校放送コンテストで2人は決勝大会に進出。光さんはアナウンス部門で2位となりました。「海外の学校に行こうとしたが、コロナ禍で渡航を断念せざるをえなくなった友

人の話をテーマにしました。現在この友人は、日本にいながら自分の目標と向き合い、力強く歩み続けています。そこまでを半年かけて取材しました」。一方広海さんは、森下典子さん作の『日は好日』からの朗読で、朗読部門4位を受賞しました。「世の中に疑問を抱く主人公とリンクする気持ちが私の中にあり、運命の人と出会ったように思えた瞬間、読みもピタッと決まりました」とうれしそうです。

### 人と環境に恵まれて

大きな成果を残した2人。「学校にはいろんな先生や先輩にインタビューする機会があり、たくさんの発見があります」と広海さんが語ると、光さんは「相愛は好きだけ夢を追える環境です。また、相愛には日々の学びの中に、数分の黙想の時間があり、心が落ち着きます。高校を卒業する間際になって、ようやくその深い意味を感じるようになりました」と続けます。「伝える力」にさらに磨きをかけるため、今日も取り組んでいます。



大学院音楽研究科1年  
**芝内もゆるさん(ヴァイオリン)が  
国際コンクールで受賞!**

9月にポーランド・ワルシャワで第6回タデウシュ・ヴロンスキ国際ソロヴァイオリンコンクールが行われました。コロナ禍で多くの国際コンクールが中止・延期・オンラインになる中、万全の感染症対策をして開催され、世界中から非常に高いレベルの参加者が集まり、ショパン音楽大学ホールにて熱演が繰り広げられました。また全演奏がインターネットで動画配信されました。本学からは大学院1年の芝内もゆるさんが出場し、パガニーニ、バッハ、バルトークなど、バロックから現代までさまざまなスタイルの超絶技巧曲を華麗に演奏しました。見事ファイナリストに選ばれ、特別奨励賞を受賞しました。

また、審査員には本学の田辺良子教授と大谷玲子准教授が招聘され、S.トマシク本学客員教授、K.ヤコヴィッチ元本学客員教授、2019年に公開講座をご指導頂いたM.ヴァイマン教授(ケルン音楽舞踊大学)をはじめ、世界的なヴァイオリニストや教授陣が審査してくださいました。

芝内さんは「無伴奏の難曲ばかりで課題曲を仕上げるのが大変で

審査員(右から3人目が田辺教授、5人目が大谷准教授、上段はトマシク客員教授)



したが、どれだけ自分を高められるかを考えて練習しました。技術はもちろんですが、ヨーロッパの参加者達の演奏は表現が自由で、自分にはないものをたくさん持っていると感じました」と、国際コンクールでの経験から得たものと、今後の課題をしっかりと見据えていました。今年3月6日には「相愛オーケストラ第75回定期演奏会～選抜ソリストを迎えて～」でチャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲のソリストを務めるなど、帰国後も活発に演奏活動をしている芝内さんの今後の更なる成長と活躍が期待されます。

音楽学部生/卒業生等  
受賞等一覧

<ul style="list-style-type: none"> <li>● 池田 美璃 1回生 フルーツ ・ 第23回「長江杯」国際音楽コンクール 管楽器部門 6位</li> <li>● 上原 誠実 1回生 クラリネット ・ 第1回全日本学生国際ソロコンクール 大学の部 優秀賞</li> <li>● 西村 野亜 1回生 オーボエ ・ 第21回大阪国際音楽コンクール 管楽器部門 Age-U 入選</li> <li>● 水田 暖乃 1回生 オーボエ ・ 第21回大阪国際音楽コンクール 管楽器部門 Age-U 入選</li> <li>● 中島 美音 2回生 サクソフォン ・ 第21回大阪国際音楽コンクール 管楽器部門 Age-U 木管楽器 第3位</li> <li>● 川野 未琴 3回生 サクソフォン ・ 第21回大阪国際音楽コンクール 管楽器部門 Age-U 入選</li> <li>● 花山 未弥 3回生 クラリネット ・ 第22回日本演奏家コンクール 木管楽器部門 大学生の部 特別賞</li> <li>● 柏木 和奏 4回生 ユーフォニアム ・ 第21回大阪国際音楽コンクール 管楽器部門 Age-U 第3位 ・ 第26回 KOBE 国際音楽コンクール C部門 (大学生・一般) 金管楽器部門 奨励賞</li> <li>● 向井 萌々香 4回生 サクソフォン ・ 第21回大阪国際音楽コンクール 管楽器部門 Age-U エスポール賞</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 羽田 愛莉 4回生 ピアノ ・ 第30回日本クラシック音楽コンクール ピアノ部門 大学の部 全国大会入選</li> <li>● 伴 菜生 音楽専攻科 フルーツ ・ 第26回 KOBE 国際音楽コンクール C部門 (大学生・一般) 木管楽器部門 奨励賞</li> <li>● 芝内もゆる 修士1年 ヴィオラ ・ 第6回タデウシュ・ヴロンスキ国際ソロヴァイオリンコンクール 特別奨励賞 ・ 第26回 KOBE 国際音楽コンクール C部門 (大学生・一般) 弦楽器部門 最優秀賞/兵庫県教育委員会賞</li> <li>● 藤岡 佐恵子 修士2年 ヴァイオリン ・ 第22回日本演奏家コンクール 弦楽器部門 一般Aの部 特別賞</li> <li>● 奥山 芳弘 2016年卒 クラリネット ・ 第26回 KOBE 国際音楽コンクール C部門 (大学生・一般) 木管楽器部門 優秀賞/神戸新聞社賞</li> <li>● 北川 もみじ 2019年卒 ヴィオラ ・ 第26回 KOBE 国際音楽コンクール C部門 (大学生・一般) 弦楽器部門 奨励賞</li> <li>● 山本 (当内) 佐紀 2019年卒 声楽 ・ 第30回日本クラシック音楽コンクール 声楽部門 一般の部 第5位</li> <li>● 樺本 夏奈子 2020年卒 サクソフォン ・ 第26回 KOBE 国際音楽コンクール C部門 (大学生・一般) 木管楽器部門 優秀賞/兵庫県知事賞</li> </ul>
--	--

教員による新刊図書



**はじまりのアートマネジメント**  
芸術経営の現場力を学び、未来を構想する  
(文化とまちづくり叢書)  
松本茂章 [編]  
(志村聖子 [他] 共著)  
● 水曜社(2021年3月発行)  
定価2,970円(税込)



「相愛オーケストラ第74回定期演奏会」は南港ホールに特別舞台を増設し、相愛ジュニアオーケストラ公演、相愛シンフォニーオーケストラ公演、相愛ストリングオーケストラ公演を3日に分けて行いました。

各オーケストラとも関係者のみの入場制限でしたが、この苦難に満ちたコロナ禍の中、開催できることの喜びに満ちた、素晴らしい演奏会でした。指揮の尾高忠明先生からも「心のこもった素晴らしい演奏」とお言葉を頂きました。次回も皆様楽しんでいただける演奏をお届けしたいと思います。

相愛オーケストラ第74回定期演奏会  
**演奏できる喜びを表現した素晴らしい演奏**



10月9日、南港ホールで「声楽教員によるSoai Concert」を開催いたしました。秋になってから大学の対面授業も少しずつ復活してきた中で、「コロナ

声楽教員コンサート  
**コロナ禍でも元気に修練を 学生たちにエール**

禍でも学生に元気を出してもらい、日々の修練に励んでもらおう!というエールを送ることをテーマに12名の教員が出演いたしました。学内関係者のみの入場制限、来場者の検温、出演者のマウスシールド着用等感染症対策を講じた緊張感の中、当日はまさかの台風が直撃するという予報も加わり、どうなることかと終演まで落ち着かない様子でしたが、「Live」ということに渴望して

いた出演者と観客の気持ちが一体となって、ホールがその熱気に包まれた一夜となりました。



相愛ウィンドオーケストラ  
第42回定期演奏会  
**限られた時間での練習成果を披露  
集中力を感じる演奏に**

11月13日、相愛ウィンドオーケストラ第42回定期演奏会が開催されました。本来ならばザ・シンフォニーホールでの開催予定でしたが新型コロナウイルス感染症防止のため、南港ホールでの開催となりました。前後左右2メートルの間隔を保つなど感染症対策を行い、若林義人先生の指揮の下、『G.ホルスト/吹奏楽のための第二組曲』や『A.リード/小組曲(編曲:建部知弘)』を演奏しました。練習は各セクションに分かれた分奏中心となり、演奏会3日前の集中練習からようやく全体合奏となりました。限られた練習時間でしたが、当日は学生たちの集中力を感じる良い演奏会となりました。



笑い飯・哲夫客員教授の特別講義  
ユニークな視点の  
仏教講義

2020年度から本学人文学部客員教授に就任された笑い飯・哲夫先生の講義をご紹介します。笑い飯といえば、漫才界に革命を起こしたコンビと言われていて、M-1グランプリの決勝に9年連続で進出し、2010年にグランプリを獲得しています。笑い飯がいたからこそ、M-1グランプリは盛り上がりを見せたと言っても過言ではありません。笑い飯・哲夫先生は、大学で哲学を学び、一時期は教員をめざしたほど教育に関心をもった人です。また、仏教を学び続けておら



れ、わかりやすくポップに仏法を伝える役目を果たされています。そのため、本学とのご縁が生まれました。今回の講義も「現代人のための仏教」と題し、ユニークな視点からの仏教講義となりました。たとえば、移ろいゆく街の看板のスライドを使って、仏教思想の無常をお話されるなど、実に独特の展開でした。感染症対策のため教室に点在する受講者でしたが、最初から最後まで哲夫ワールドに引き込まれてしまいました。

第11回相愛寄席「こんな時にお金の噺?!」

感染症対策を徹底し開催  
学生も裏方で大活躍



第11回相愛寄席は10月10日、南港ホールで開催されました。今回も四代目桂春團治師匠の企画のもと積徹宗教授がコーディネート。コロナ禍の影響で時間は短縮され、入場者も大幅に制限されましたが、桂文三・桂宗助・笑福亭鶴二の実力派が勢ぞろい。最後は四代目がしめて大阪落語の充実ぶりを見せてくださいました。学生も司会、舞台進行、音響、照明、受付、場内整理などで大活躍し、来場者に好印象を与えてくれました。



人文  
TOPICS



御内仏報恩講を勤修  
手を合わせる学生の姿も尊く

コロナ禍で大学の諸行事が中止・縮小された今年度、本学の根幹をなす浄土真宗の行事はどうなるのか、とても危ぶまれましたが10月29日、本学の仏間において今年も無事に「御内仏報恩講」を勤修することができました。

正信偈和讃、ご法話、そして御文章の拝読。いつも通りの法要が、文字通り当たり前ではなく有り難いことだとかみしめながら参拝していると、お荘厳を手伝ってくれた学生の動きも、お焼香で手を合わせる学生の姿も、とても尊く、有り難いものと味わわせていただきました。



貴重な資料・春曙文庫を見て、  
平安時代の料紙装飾に挑戦  
古典の学びを深める『文化資料論A(日本文学)』



『文化資料論A(日本文学)』では、古典籍資料の取り扱い方や本についての知識、くずし字の読み方などを学んでいます。本学には故田中重太郎先生旧蔵の古典籍を中心としたコレクション「春曙文庫」があります。講義では、より実践的に学ぶため、秋の春曙文庫展を参観しまし



歴史と動物愛護を体感する1日に  
四天王寺と天王寺動物園で学外研修

10月14日、人文学部2回生と教員による学外研修を実施しました。講義で募集した学生のアイデアをもとに、今回の研修エリアは大阪・天王寺エリアとなりました。当日は、四天王寺で積徹宗先生から寺院と周辺地域の来歴を教わり、その後は、天王寺公園と天王寺動物園を散策しました。歴史と動物愛護を体感しながら、学生と教員との親睦を深めることができた1日となりました。



教員による新刊図書

**妙好人：**  
日暮らしの中にほとぼる真実  
(構築された仏教思想)  
直林不退[著]  
●佼成出版社(2019年4月)  
定価1,760円(税込)

**布教技法としての  
節談**  
直林不退[著]  
●永田文昌堂(2020年8月)  
定価2,530円(税込)

**お経と仏像でわかる  
仏教入門**  
増補改訂 カラー版(宝島社新書)  
積徹宗[監修]  
●宝島社(2020年6月)  
定価1,408円(税込)

**天才 富永仲基：**  
独創の町人学者(新潮新書)  
積徹宗[著]  
●新潮社(2020年9月)  
定価880円(税込)

**歎異抄：救いの  
ことば(文春新書)**  
積徹宗[著]  
●文藝春秋(2020年10月)  
定価1,045円(税込)

**教えて、釈先生！  
子どものための  
仏教入門**  
積徹宗、谷口雅美[著]、  
細川紹々[イラスト・装画]  
●講談社(2020年10月)  
定価1,430円(税込)

**コロナの時代を  
よむ**  
(別冊NHKこころの時代  
宗教・人生)  
永田和宏、積徹宗[著]  
●NHK出版(2020年10月)  
定価880円(税込)

**米軍基地と沖縄地域社会**  
(シリーズ沖縄の地域自治組織1北中部編)  
難波孝志[編](藤谷忠昭[他]共著)  
●ナカニシヤ出版(2020年10月)  
定価2,860円(税込)

**Internationalization of Library and  
Information Science Education in the  
Asia-Pacific Region**  
Reysa Alenzuela, Heesop Kim, Danilo M. Baylen [編]  
(岡田大輔[他]共著)  
●Information Science Reference(2020年3月)  
定価18,876円(税込)

**ケア**  
語りの場としての心理臨床：  
一看護・医療現場での  
心理的支援—  
坂田真穂[著]  
●福村出版(2020年12月)  
定価2,970円(税込)

# 徹底した実践教育の展開

Part5



令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、これまで子ども発達学科が力を注いできた「徹底した実践教育」を展開することが難しい状況でしたが、大学の方針を踏まえ、感染症対策を十分に講じたうえで、7月下旬から諸活動を再開しました。いつもご参加いただく地域の皆様は、心待ちにしてくださっていたようで、どの活動にもすぐに応募者が集まり、活動を楽しむ様子がみられました。感染症対策をしながらの活動は、学生や地域の方への「新しい生活様式での遊びや学びの方法」を提案することにもなります。今後も気を引き締め、今年の結果を評価し、次につなげていきたいと思えます。



## 第7回プロジェクト型アクティビティ

地域の子どもたちとの体験活動である「プロジェクト型アクティビティ」は、子ども発達学科と発達栄養学科で実施しているプロジェクトで、今年で第7回となりました。年度当初はコロナ禍でなかなか実施できませんでしたが、恒例の夏休み「自由研究お助けシリーズ」として、8月1日に、Part 7『牛乳パック変身！』再生紙を作って「見る」を実施しました。いつもより少人数での実施でしたが、子どもたちも学生も、久しぶりの活動に、生き生きと楽しく取り組むことができました。

## あいあい相愛おはなしのへや

「あいあい相愛おはなしのへや」は、住之江区役所との協働プロジェクトとして2016年3月に開設しました。おはなし隊(学生・教職員)が、絵本や大型絵本、パネルシアター、ペープサート、紙芝居、おはなし劇などさまざまなスタイルでおはなしを上演し、子どもも保護者も一緒に楽しむ活動です。今年は、感染症対策を講じたうえで、2回の開催となりました。子ども(親子)の発達支援の目的と、学生の専門性の向上(子どもの発達段階に応じた絵本の選択力、感情を共有できる共感力や表現力、絵本に関わる事業を実施する企画力などの学びを深める)目的から実施しています。参加親子には「あいあい」の通称で親しまれています。



### 教員による新刊図書



生活に根ざした  
かく・つくる・造形遊び：3・4・5歳児

中井清津子[著]  
●サクラクレバス出版部(2019年5月発行)  
定価2,178円(税込)



## よつばのクローバー

「よつばのクローバー」は、地域の0～3歳の未就園児とその保護者を対象としたあそびの広場です。3回生が授業の中で行っている子育て支援力育成プログラムであり、地域子育て支援・社会貢献プログラムです。2008年度から始め13年目の今年は、コロナ禍で実施が危ぶまれましたが、7月22日に感染症対策を講じたうえで実施することができました。参加募集を開始すると、あっという間に定員に達しました。リポーターの親子を中心に、実施を心待ちにくださっていました。学生たちもそれに応え、魚つりや新聞紙あそび、お絵かき電車、ペープサート(紙人形劇)と楽しい遊びをたくさん準備しました。久しぶりに学内に子どもたちの歓声があふれました。



## 第7回相愛子どもわくわくあそび広場



2014年からはじまった「相愛子どもわくわくあそび広場」も今年で第7回です。例年、子どもと保護者をあわせ約300名、学生スタッフ約100名、学科教職員全員と、大所帯での活動となっています。学科教育の核となる活動で、地域の方も楽しみにしていただいております。何とか開催したいと検討を重ねました。入場者を制限し参加者全員の感染症対策を実施、1時間ずつの2部制にして途中で換気と消毒をし、遊びのコーナーも密になるものは避け、皆が触るドミノは手袋を準備するなど、方法を工夫しました。事後アンケート結果では「とても楽しかった」82%、「楽しかった」12%と満足していただけ「時間が少なく残念だった」との感想もみられました。このような形で実施でき、地域の皆様に楽しんでいただけたこと、4学年協働での学びを継続することができたことは、とても意義深いことでした。





相愛大学 × 新田ゼラチン  
「レシピ創造プロジェクト」第5弾！



新田ゼラチン株式会社とコラボし、ゼラチンやアガーを使ったからだにやさしい健康的な食事を提案しています。昨年は、4回生14名がメニュー開発しました。季節やテーマを決めてゼラチンの機能性を活かし、作りやすくバランスの取れたメニューを毎月2品考案しています。ホームページでは、高齢者への栄養・水分補給や嚥下障害対応食への展開も紹介しています。高齢者施設のイベントにも学生が考えたゼラチンメニューが採用されました。



レシピは新田ゼラチン株式会社ホームページ(QRコード)にて公開中



今昔大阪詰め合わせ  
「にぎわいちらし寿司」



春の二色ごはんよりどり旬菜  
「いぶき」



17種のバランス野菜  
おべんとぼこ  
「ベジパワー」

相愛大学 × 懐石料理 徳

2017年度から開講している『商品開発入門』は商品開発の理論や方法を学びます。初めに市場調査を実施し、ニーズを分析します。分析後は、お弁当のコンセプトを考案し、試作などを繰り返しながら商品開発の技術

第8弾 春の新作お弁当を開発

を修得していきます。2020年度は1回生58名が受講し、その中から3チームを編成。株式会社 徳の代表で本学客員教授の鷲岡和徳氏の指導のもと3種類のお弁当を開発しました。学生からは「見た目がよくて楽しめる

<お知らせ>  
第9弾のお弁当は2021年4月より販売予定です。詳細は本学ホームページをご覧ください。

お弁当は当たり前。さらにお客様の求めるおいしさと適切な価格の関係性にもこだわる商品開発の難しさを知り、奥深さを感じました」との声が聞かれました。

相愛大学 × 京阪百貨店



おせち料理コラボ第6弾！  
「美味笑福おせち」

京阪百貨店とコラボし「美味笑福おせち」の開発を行いました。

第6弾は3回生2名と2回生4名のチームが開発。伝統食材を活かしながら健康を気づかう方にも配慮し、ご家族三代で楽しめるおせち料理となっています。学生らしいアイデアの詰まったおせちです。



教員による新刊図書



友竹浩之、郡俊之[編]、古川和子[他]執筆  
●講談社(2020年3月) 定価2,860円(税込)



杉山文[著]  
●化学同人(2020年8月) 定価2,420円(税込)

相愛大学 × 大阪ガス “地産地消”はいいことづくめ

10月4日にハグミュージアム、7日に大阪ガスクッキングスクール淀屋橋でクッキング教室を開催しました。4回生8名が「和食」をテーマに、その歴史と長所、改善点と対処法などを取り上げ、プレゼンをしました。学生たちは「ユネスコ無形文化遺産でもある和食を活用したより良い食生活のための情報提供をすること、次世代に和食文化を伝えることは管理栄養士の使命でもある」と成長した一面をみせてくれました。

ばばっとできる!大阪産を使った  
おいしく・時短・Let's! 和ごはん



食育推進プロジェクト

産官学連携で  
食育推進プロジェクト「お魚料理教室」



11月10日、12日、若い世代の魚離れを防ごうと、うおいち(大阪市福島区)と愛媛県大阪事務所(大阪市西区、国産水産物流通促進センター)の協賛のもと、1回生を対象に食育推進プロジェクト「お魚料理教室」を実施しました。

国産水産物流通促進センターと愛媛県大阪事務所から、愛媛県の特産である「愛鯛(あいたい)」、山の芋「やまじ丸」、愛媛の新しい

お米「ひめの凜」などの「食財」の提供を受け、愛媛の郷土料理「宇和島鯛めし」と、愛鯛のうまみを活かした「潮汁(うしおじる)」を作りました。大きな魚を前に、悪戦苦闘する学生の姿も見られましたが、指導には、本学の卒業生であるうおいちの管理栄養士の方も加わり、メニューの作成の仕方や魚の下ろし方を学びました。





## GIGA スクール構想

2021年度から中学校・高等学校に入学する生徒は、1人1台タブレット端末を購入し、授業内外で活用していきます。

タブレットを活用することにより、個々の状況に応じた学習や動画の活用、さまざまな情報収集が容易になります。また、動画や画像を使って自分の考えを発信したり、Teams

を使い多様な意見を共有できるようになります。ポートフォリオ(学習履歴の記録)により、日常的な学びをキャリア形成に活用することが期待できます。教員は、生徒の学習の進捗が把握しやすくなり、より細やかな指導に活かすことができます。

### ●Moodle、スタディサプリを導入

緊急事態宣言下における措置として、相愛moodleとスタディサプリを導入しました。相愛moodleでは動画授業を配信し、休校期間中でも生徒が学習できる環境の整備に努めました。配信された動画は繰り返し視聴可能なため、生徒は自分の理解度に合わせて授業を受けることができました。また、補助教材であるスタディサプリを活用して得意分野の予習や苦手分野の復習を行っています。

### 相愛プチコンサート

#### 練習の成果を発揮し、エネルギーに満ちた演奏

10月10日に高校音楽科・中学音楽科進学コースによる「相愛プチコンサート」を開催しました。これまで毎年、「定期演奏会」を開催

していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、観客数を制限するなど規模を縮小し、練習過程においても感染症対策

を行いながら実施しました。成績優秀者による独奏、そして中学合唱、高校合唱に次いで、全体合奏では「モルダウ」を合唱付きで演奏しました。生徒たちは日頃の練習の成果を発揮して、音楽を存分に楽しみ、エネルギーに満ちた演奏を披露してくれました。

高校合唱においては、一人ひとりの歌を録画したものを一つの動画にまとめてリモート合唱として上映しました。

さまざまな制限がある中で、最大限に今できることは何かということを常に考えながら取り組んできました。これらの経験により、コロナ禍に関わらず、どんな状況でも前を向いて進んでいくことの大切さを学びました。



## コンクール入賞者

	名前	学年	専攻	コンクール名・部門	賞
高校	今井 満美	高1	フルート	第30回日本クラシック音楽コンクール フルード部門 高校の部	全国大会 入選
	松蔭 さとり	高2	ヴァイオリン	第30回日本クラシック音楽コンクール ヴァイオリン部門 高校の部	全国大会 第4位
				第74回全日本学生音楽コンクール バイオリン部門 高校の部	大阪大会 第1位/全国大会 入選
	秋田 千鶴	高2	ハープ	第30回日本クラシック音楽コンクール ハープ部門 高校の部	全国大会 入選
	片田江 愛世	高2	ハープ	第30回日本クラシック音楽コンクール ハープ部門 高校の部	全国大会 入選
	白井 香里	高3	フルート	第24回阪神淡路大震災復興記念KOSMA管楽器コンクール 18歳以下クラス	金賞/神戸市長賞
				第30回日本クラシック音楽コンクール フルード部門 高校の部	全国大会 入選
	不破 美柚	高3	フルート	第74回全日本学生音楽コンクール フルード部門 高校の部	大阪大会 入選
森 美彩	高3	フルート	第22回「万里の長城杯」国際音楽コンクール	第2位	
			第30回日本クラシック音楽コンクール フルード部門 高校の部	全国大会 入選	
中学	福田 莉々歌	中1	ヴァイオリン	第30回日本クラシック音楽コンクール ヴァイオリン部門 中学校の部	全国大会 第3位
				京都文化力祭コンクール 弦楽器部門 中学生の部	第1位/音楽監督賞/京都市教育長賞
				第74回全日本学生音楽コンクール バイオリン部門 中学校の部	大阪大会 入選
	青山 美羽	中2	ピアノ	第14回ペーテン音楽コンクール 自由曲コース 弦楽器部門 中学生の部	全国大会 第2位
	渡邊 彩花	中3	ヴァイオリン	第14回ペーテン音楽コンクール 自由曲コース ピアノ部門 中学生の部	全国大会 入選
				京都文化力祭コンクール 弦楽器部門 中学生の部	第2位

## オンラインを活用して魅力を紹介 オンライン相談会&入試イベント動画配信

2020年はコロナ禍の影響で、従来の広報活動が難しい状況にありましたが、近年スマートフォンが普及したことを受け、本校の様子をもっと知っていただくために、オンライン相談会をスタートしました。



オンライン相談会では、インターネットを通じて教員と受験生の顔が互いに見える形をとり、資料や動画を見ていただきながら、受験生のみなさんが抱えている不安や質問などに対応しました。

また、入試イベントや本校で行われる行事やコースごとの説明などを動画にして、受験生の方にご参加いただけなかったオープンスクールの様子や、写真だけでは伝わりにくい行事の雰囲気や生徒の活動、コースごとの特色を生徒のインタビュー形式でお伝えするなど、さまざまな工夫をしながら作成しました。今後もオンラインを活用して中学・高校の魅力をお届けしていきます。



## 2カ月遅れて入学式 ようやく学校生活スタート

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言を受け、入学式は6月1日となりました。保護者の方には入場をお控えいただき、中学1年生39名、高等学校1年生112名が入学しました。従来はブレザーでの入学式ですが、今年は夏服での特別なものとなり、気候と同じく温かな気持ちで相愛生の仲間入りを果たし、学園生活を歩み始めました。



## 感染症対策を徹底した 体育祭・文化祭

大きな行事である体育祭・文化祭。他校の「中止」の情報を耳にしなが、できる準備を見つけることからのスタートでした。マスクの徹底、換気、密を避けるための工夫に加え、体育祭では競技内容の変更、文化祭では飲食時に留意することや企画内容の精査などの課題に向けて団結が必要でした。生徒会のみならず、在校生一同が行事の実現に向けて取り組むことができました。行事を通して、一人ひとりが感じたことを今後も活かしてほしいと思います。



施設紹介

# パイプオルガン



## 47の音色を持つ 美しいオルガン

オルガンは紀元前3世紀頃エジプトで発明され、後にギリシャ、ローマへ伝えられてヨーロッパで長い歴史を築きました。設置されるスペースや使用目的などによって1台1台オーダーメイドで製作されますが、楽器の規模やスタイルに関わらず、音が鳴るパイプとパイプに風を送る送風装置、そして風をコントロールする鍵盤、この3つはどのオルガンにも必ず備わっています。

本学の講堂に設置されているオルガンは、1987年ドイツのカール・シュッケ社によって建造されました。3段の手鍵盤とペダル、47の音色を持つ美しいオルガンです。音色は手鍵盤の両側にあるストップ(ドアノブのようなボタン)を操作して選びます。ケース内部は4階建になっており、大きさも形もさまざまなパイプが3000本以上ぎっしりと並んでいます。

パイプは金属(錫と鉛の合金)と木材(松など)で作られ、空気の振動で音となるパイプ(フル管)と、リードの振動で音となるパイプ(リード管)があり、パイプの形状や材質、発音の仕方によって音色はさまざまです。



### 相愛大学附属音楽教室演奏会 ～教室生によるコンサート～

## 思いをこめた演奏を披露

音楽教室では、新型コロナウイルス感染症の影響により延期されたスプリングコンサートを10月3日に「教室生によるコンサート」として開催しました。

コーラス、独奏者、卒業生を含むヴァイオリン2名、ピアノ4名が出演しました。生徒たちの日頃の練習の成果を披露することができ、心に響く素晴らしい演奏会となりました。



## コンクール入賞者

氏名	学年	楽器	コンクール名称 ※正式名(コンクール名/部門/部)	受賞
大屋 響	中1	ヴァイオリン	第74回全日本学生音楽コンクール バイオリン部門 中学校の部	大阪大会本選 第2位 全国大会 入選
塚本 莉央	中1	ピアノ	第21回大阪国際音楽コンクール ピアノ部門 Age-J 第8回みおつき音楽祭 大阪クラシックジュニアコンクール ピアノ小学生高学年の部	入選 金賞/審査委員長賞
福田 莉々歌	中1	ヴァイオリン	第74回全日本学生音楽コンクール バイオリン部門 中学校の部 京都文化力祭コンクール 弦楽器部門 中学生の部	大阪大会本選 入選 第1位/京都市教育委員会賞 音楽監督賞
宅野りのか	中2	ヴァイオリン	第30回日本クラシック音楽コンクール ヴァイオリン部門 中学校の部	第3位
奥村 珠どり	中3	ヴァイオリン	第74回全日本学生音楽コンクール バイオリン部門 中学校の部	大阪大会本選 入選
久保村 桃香	中3	ヴァイオリン	第74回全日本学生音楽コンクール バイオリン部門 中学校の部	大阪大会本選 入選
桑村 姫蘭	中3	ピアノ	第21回大阪国際音楽コンクール ユース部門 ジュニア自由曲コース	第2位
			第14回セシリア国際音楽コンクール ピアノ部門 中学生の部I(カルチャー/教養)	第1位
			中学生の部II(スター/専門)	第2位/イタリア音楽祭賞
			IV Future stars international Piano Competition Yong Musicians	III Prize / Best Monsalvatge Performance
藤戸 愛	中3	ヴァイオリン	第74回全日本学生音楽コンクール バイオリン部門 中学校の部	大阪大会本選 入選
岡村 有紗	中2	ヴァイオリン	第14回ベアテン音楽コンクール 自由曲コース 弦楽器部門 中学生の部	近畿地区本選 優秀賞

### 相愛大学附属音楽教室

## 2021年度 教室生募集

入室試験日: 2021年9月19日(日)

願書受付期間: 2021年7月17日(土)~9月10日(金)

対象=学齢2年前より大学受験生まで

- 「2021年度秋期入室準備コース」開講中 毎月受付
- 相愛大学附属音楽教室 通信教育(楽典) 随時受付

お問合せ TEL 06-6262-0662 FAX 06-6262-0664  
https://www.soai.jp/onkyo

※詳しくは上記ホームページから募集要項をご覧ください。

### 2022年度 相愛ジュニアオーケストラ

## メンバー募集のお知らせ

相愛ジュニアオーケストラでは2022年度からの新たなメンバーを募集しております。

※詳しくは相愛ジュニアオーケストラFacebookをご参照ください。

Facebook(<https://www.facebook.com/相愛ジュニアオーケストラ-100431264881125/>)

- 募集対象 小学1年生から高校3年生まで ※2022年度4月時点
- 募集楽器 弦楽器/管打楽器(相愛中学校音楽科進学コース在籍者に限る)

お問合わせ 相愛大学オーケストラ合同研究室内 相愛ジュニアオーケストラ係  
TEL:06-6612-3954(土日祝 閉室)



## 相愛学園ウイステリア基金

### ご寄附のご案内

相愛学園のさらなる発展に向け、今年も引き続きご支援をお願い致します

今年も皆様から「ウイステリア基金」としてご寄附をお願いし、それを教育、研究活動の充実に活用させていただきたいと考えております。なにとぞご支援の程よろしく願い申し上げます。詳しくは、相愛学園ホームページ(<https://www.soai.jp/wisteria/index.html>)をご覧ください。

お問合せ先 学校法人相愛学園 総務部財務課(ウイステリア基金担当)  
〒559-0033 大阪府大阪市住之江区南港中4丁目4番1  
●電話:(06) 6612-5901(平日9時~17時)  
●メール:wisteria@soai.ac.jp

## 相愛大学 SOAI UNIVERSITY 卒業生・修了生対象

### 「就業力調査」のご案内

この度、相愛大学では教育内容の改善や社会的貢献に繋げることを目的として「就業力調査」を実施する運びとなりました。現在の就業状況等につきまして、皆様からのご意見をお伺いし今後の就職支援に役立てる次第でございます。お忙しいとは思いますが、よりよい大学にして行くためにぜひともご協力くださいますようよろしくお願い致します。

調査に関する詳細はQRコードまたはホームページより「就業力調査」のバナーをクリック



## 相愛学園 Event Guide

(2021年5月～2022年3月)

◎本＝本町学舎 ◎南＝南港学舎  
※開催日時等は変更となる場合がございます。

- 市民仏教講座  
5月8日(土)13:30～15:00  
◎学生厚生館S307 受講無料
- 特別奨学生による演奏会  
5月18日(火)、19日(水)、20日(木)  
◎ホール 入場無料
- 降誕会／親鸞聖人降誕会法要  
5月21日(金) ◎講堂
- 中学校・高等学校  
第1回オープンスクール  
5月22日(土) ◎
- 公開講座ウィオラスベス2021  
5月26日(水) ◎ホール 入場無料
- 大学オープンキャンパス  
5月30日(日) ◎
- 相愛ウィンドオーケストラ  
学年別発表演奏会  
5月30日(日) ◎ホール
- 定例礼拝  
6月3日(木)13:20～14:50  
◎ホール 自由参拝
- 市民仏教講座  
6月5日(土)13:30～15:00  
◎学生厚生館S307 受講無料
- 公開講座  
「人文学を楽しむPart4」①  
6月5日(土)  
◎F604教室 受講無料
- 全日本吹奏楽コンクール  
課題曲講習会  
6月6日(日) ◎ホール 受講無料
- 相愛コンサート(ピアノ教員による)  
6月9日(水) ◎ホール 入場無料
- 2・3・4回生金管  
アンサンブル演奏会  
6月17日(木) ◎ホール 入場無料
- 高3音楽科乙女コンサート  
6月19日(土) ◎講堂
- 大学オープンキャンパス  
6月20日(日) ◎
- 1回生金管アンサンブル演奏会  
6月24日(木) ◎ホール 入場無料
- 定例礼拝  
7月1日(木)13:20～14:50  
◎ホール 自由参拝
- 市民仏教講座  
7月3日(土)13:30～15:00  
◎学生厚生館S307 受講無料
- 公開講座  
「人文学を楽しむPart4」②  
7月10日(土)  
◎F604教室 受講無料
- サマーコンサート(音楽教室)  
7月17日(土) ◎講堂

- 大学オープンキャンパス  
7月18日(日) ◎
- 相愛フィルハーモニア  
第4回定期演奏会  
7月18日(日) ◎ホール
- 大学オープンキャンパス  
8月1日(日)、7日(土)、21日(土)  
◎
- 中学校・高等学校  
第2回オープンスクール  
8月1日(日) ◎
- 市民仏教講座  
8月7日(土)13:30～15:00  
◎学生厚生館S307 受講無料
- 市民仏教講座  
9月4日(土)13:30～15:00  
◎学生厚生館S307 受講無料
- 相愛サクソフォンアンサンブル  
定期演奏会  
9月4日(土) ◎ホール 入場無料
- 高2音楽科乙女コンサート  
9月4日(土) ◎講堂
- 大学オープンキャンパス  
9月5日(日) ◎
- 公開講座  
「ヘルシーダイエット教室」①  
9月18日(土) ◎
- 公開講座  
「人文学を楽しむPart4」③  
9月18日(土)  
◎F604教室 受講無料
- 中学校・高等学校  
第3回オープンスクール  
9月18日(土) ◎
- 木管アンサンブルフェスタ  
9月22日(水) ◎ホール 入場無料
- 市民仏教講座  
10月2日(土)13:30～15:00  
◎学生厚生館S307 受講無料
- 公開講座  
「ヘルシーダイエット教室」②  
10月2日(土) ◎
- 定例礼拝  
10月7日(木)13:20～14:50  
◎ホール 自由参拝
- 管打楽器専攻成績優秀者による  
独奏演奏会  
10月12日(火) ◎ホール 入場無料
- 相愛コンサート(声楽教員による)  
10月15日(金) ◎ホール 入場無料
- 相愛寄席  
10月16日(土) ◎講堂
- 公開講座  
「ヘルシーダイエット教室」③  
10月23日(土) ◎
- フルートオーケストラ演奏会  
10月23日(土) ◎ホール 入場無料
- 中学校・高等学校  
第4回オープンスクール  
10月23日(土) ◎
- 相愛オーケストラ  
第76回定期演奏会  
10月29日(金)  
ザ・シンフォニーホール
- 大学祭  
10月30日(土) ◎
- 報恩講法要  
11月4日(木) ◎ホール 自由参拝
- 公開講座  
「ヘルシーダイエット教室」④  
11月6日(土) ◎
- クラリネット・アンサンブル演奏会  
11月6日(土) ◎ホール
- 大学オープンキャンパス  
11月7日(日) ◎
- ピアノ専攻生による演奏会  
11月7日(日) ◎ホール
- 相愛ウィンドオーケストラ  
第43回定期演奏会  
11月15日(月)  
ザ・シンフォニーホール
- 公開講座  
「人文学を楽しむPart4」④  
11月20日(土)  
◎F604教室 受講無料
- 電子オルガン演奏会 GIFT  
11月26日(金) ◎講堂 入場無料
- 公開講座  
「ヘルシーダイエット教室」⑤  
11月27日(土) ◎
- 成道会法要  
12月2日(木) ◎ホール 自由参拝
- 打楽器アンサンブル演奏会  
12月4日(土) ◎ホール 入場無料
- 大学オープンキャンパス  
(総合型選抜特別プログラムのみ実施)  
12月5日(日) ◎
- 相愛サクソフォンアンサンブル  
ジョイフルコンサート  
12月7日(火) ◎ホール
- 沙羅の木会合同発表会  
12月12日(日) ◎ホール
- 音楽教室ピアノ公開レッスン  
12月12日(日) ◎講堂
- 公開講座  
「ヘルシーダイエット教室」⑥  
12月18日(土) ◎
- 相愛フィルハーモニア  
名曲コンサート  
12月18日(土) ◎ホール
- 第66回相愛大学附属音楽教室  
修了演奏会  
12月18日(土) ◎講堂
- 金管アンサンブルフェスタ  
12月20日(月) ◎ホール 入場無料
- 学内オペラ公演  
12月26日(日) ◎ホール 入場無料
- 元旦礼拝  
1月1日(土)  
本願寺津村別院(北御堂)

- 古楽器・アンサンブル演奏会  
1月11日(火) ◎ホール 入場無料
- 親鸞聖人御正忌法要  
学園関係者追悼法要  
1月14日(金) ◎講堂  
学園関係者対象
- 古楽実習発表会  
1月18日(火) ◎ホール 入場無料
- 公開講座  
「ヘルシーダイエット教室」⑦  
1月22日(土) ◎
- 高1音楽科乙女コンサート  
1月22日(土) ◎講堂
- 公開講座  
「人文学を楽しむPart4」⑤  
2月5日(土)  
◎F604教室 受講無料
- 音楽専攻科修了演奏会  
2月13日(日) ◎ホール
- 創作演奏専攻作品発表会  
2月19日(土)  
◎アンサンブルスタジオ
- 高等学校卒業奉告参拝／帰敬式  
2月22日(火)  
浄土真宗本願寺派本願寺(西本願寺)
- 高等学校卒業式  
3月1日(火) ◎講堂
- 相愛オーケストラ  
第77回定期演奏会  
3月5日(土) ◎ホール
- 中学校卒業奉告参拝  
3月11日(金)  
本願寺津村別院(北御堂)
- 中学校卒業式  
3月12日(土) ◎講堂
- スプリングコンサート(音楽教室)  
3月12日(土) ◎講堂
- 作曲専攻作曲作品発表会  
3月15日(火) ◎ホール 入場無料
- 大学卒業奉告参拝  
3月16日(水)  
本願寺津村別院(北御堂)
- 大学卒業式  
3月18日(金) ◎ホール
- 大学卒業演奏会  
3月20日(日) ◎ホール 入場無料
- 相愛ジュニアオーケストラ  
第23回発表演奏会  
3月21日(月) ◎ホール 入場無料
- 大学卒業演奏会  
3月22日(火) いずみホール  
入場料：1000円
- 大学オープンキャンパス  
3月27日(日) ◎
- 相愛ウィンドオーケストラ  
ポップスコンサート  
3月27日(日) ◎ホール 入場無料



相愛ファミリアの送付先を変更される場合は、右記QRコードまたはホームページの対象者別メニュー「卒業生の方」からご連絡ください。  
https://www.soai.ac.jp

